

# 平成28年度 自己評価の結果について

学校法人旭川カトリック学園 カトリック士別幼稚園

## 1. 本園の教育目標

キリスト教の精神と理念に基づいて、「お祈り・親切・がまん・ありがとう」の精神を育む。幼児の主体的な活動としての遊びを十分に確保し、遊びを通して周りの世界に興味をもち、探索し、思考する過程を大切に教育を目指している。また、幼児期にふさわしい生活が展開されるように、園児と保育者の間の信頼関係に支えられた生活、興味や関心に基づいた直接的な体験が得られる生活、友達と十分にかかわって展開する生活がなされるように配慮した幼児教育を目指している。

## 2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

幼稚園の教育課程の内容を確認し、教職員の共通理解を図り、教育の質を高める。自己点検・評価を通じて保護者のニーズを確認することで、本園としての中・長期のビジョンを明確化し、当地域において本園が今後担う役割について検討する。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目・目標	取り組み状況
1 保育の計画性 保育内容及び指導の在り方等を精査し、指導計画を策定し、教育内容の充実を図る。	安全で清潔感のある環境を構成している。 指導計画は幼児の実態や周囲の状況の変化に対応出来るような順応性のあるものになっている。毎月、月案を作成し、遊びに必要な遊具や用具、素材などを質・数量に配慮して用意している。行事は打ち合わせを密に行い、準備をし、子どもがより楽しめるよう考え、取り組んでいる。
2 保育の在り方、幼児への対応 安全管理の徹底、幼児理解の向上、子育て支援その他の充実を図る。	保育室が2階なので園児用の手すりを使い、上りと下りの進行方向を決めている。階段に柵をするなどして、危険を回避している。園舎内外の遊具の安全点検や園内の換気、採光、室温などに気を配っている。床暖房による乾燥を防ぐために加湿器や空気清浄機を設置している。一人ひとりの園児の話聞き、その子の思いを受け止めるよう努めている。毎日の職員会議で園児について年少、年中、年長またはクラスに関係なく、保育者全員が情報を共有し、共通理解するよう心がけている。
3 保育者としての資質 保育専門家としての能力、姿勢、責任等資質向上を図る。	職務上知り得た個人情報管理し外部に漏らさない。園児の性格や個性を把握し、その子の考えや感じていることの理解に努めている。研修は、北私幼、北カ幼、旭川カトリック学園などの研修会に全員で積極的に参加し研修報告書を提出し資質向上に努めている。園内でも、園長を中心に、キリスト教の精神と理念を土台に幅広く人間のことを学び保育に生かしている。

<p>4 保護者への対応及び家庭との連携</p> <p>園児に関わる情報の発信と受信、保護者のニーズの把握につとめ、要望や苦情に適切な対応を図る。</p>	<p>園児の様子は電話や連絡帳を用いたり、直接保護者と顔を合わせたときに表情を見ながら伝える工夫をするように努めている。保護者からの相談や要望に心を開いてよく聞くように努めていきたい。個人情報の管理に気をつけている。園だより・クラスだよりが保護者の方により分かりやすいものとなるよう、内容や文面を考え、発行している。</p>
<p>5 地域社会との連携</p> <p>地域の自然や社会との関わり及び小学校との連携を図り、地域開放の努力をする。</p>	<p>近隣のグループホームへ慰問に出掛け、踊りなどを披露し、交流をはかり、喜んでいただいている。また、就学前の子ども達が小学校により親しみを持てるよう、学校給食の試食や校内見学に出かけ、就学に向けて良い経験となっている。</p>
<p>6 研修と研究</p> <p>研修・研究を積極的に行い、専門性を高める努力をする。</p>	<p>研修会には、自己課題をもって進んで参加している。研修後は必ず報告書を提出し園内研修に生かしている。そこで、購入した教材なども保育に生かして子ども達にとって興味をひくものは何かと常に研究している。幼児の発達を見通した環境構成や教材に関する研修・研究を行う。</p>
<p>7 情報公開</p> <p>保育の現状等や自己点検・評価の結果等を個人情報保護に留意しつつ、積極的に園便り等で情報公開する努力をする。</p>	<p>園だよりでは、園の教育方針を具体的に今月のお約束・今月の指導目標として表現し、理解していただけていると思う。園児の様子を理解していただけるように個人情報保護法に気を付け、クラスだよりを発行している。ホームページは、アピールをする機会を増やすと共に、写真等のアップを定期的に行うように心掛け、更に充実したものとなるようにしていきたい。</p>

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

取り組むべき課題について、全教職員が共通に理解し、それぞれ自己評価し、取り組み状況を話し合うことを通して、本園としての方針を明確にすることができ、それを実践する基礎とすることができた。

#### 5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
<p>安全管理</p>	<p>防犯訓練について、警察の方に依頼をし、対応の仕方などを改めてご指導いただき、学ぶとともに、子どもたちと訓練を実施していく。防犯カメラを設置し、防犯対策の向上をしていく。AEDを設置し、職員も普通救命講習を受け、修了している。</p>
<p>特別支援教育</p>	<p>幼児に対応した個別の指導計画の作成を検討するとともに、医療・福祉の関係機関との連携を出来るかぎり行ってきた。母子通園施設と保健センターとの連携をはかり、定期的に情報交換を行っている。今後も継続し、園生活の中で必要なことに関しては、積極的に保育の中に取り入れていきたい。</p>

<b>園に対する保護者の満足度の把握</b>	本学園の建学の精神に則った、独自性に充分配慮しつつ、子育て中の保護者が期待する幼稚園像を把握し、現代社会において求められるカトリック幼稚園の姿を確認することで、本園のビジョンを策定する基礎としたい。
<b>認定こども園</b>	平成29年度から認定こども園幼稚園型に移行するにあたり、道、士別市、旭川カトリック学園本部と連携を図り、話を進め、準備を進めてきた。同時に職員で行事等の見直しも行ってきた。決定事項については保護者に随時お伝えしている。29年度から週2回の給食を始めるにあたり、今年度3学期よりプレ給食を行っている。また、移行するにあたり、職員の勤務形態も変わってくることから、報告、連絡、相談をこれまで以上に徹底し、職員間での共通理解を更に深めていくことができるように努める。

## 6. 学校関係者の評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内外は安全に配慮もされ清潔な環境で園児が学べる状況は評価する。</li> <li>・キリスト教的な人間観に基づき、正義と愛を基調とした調和ある人格基礎教育を目指している事にも共感が持てる。</li> <li>・計画、目標に対して子どもたちのことを第一に考えて行っていただいている。</li> <li>・行事関係に関しても、人の動き、役割が明確になっているためとても良いと思う。</li> <li>・遊具・用具は子ども達を使う物として安全を考え、引き続きメンテナンスをしてもらいたい。</li> <li>・保育内容については子どもたちにストレスを掛けず、伸びやかな環境で指導をしている状況は大いに評価できる。入園児の減少も少ないことは保護者へも浸透している事の表れである。</li> <li>・子どもたちが自由に発想し楽しめる遊びや、手先や体を使う遊び、年長児は文字を書くことができるようになるまで計画された遊びを通じた学びの工夫がされていた。また、季節感を大切にされた保育内容で良い。</li> <li>・子どもたちが自ら育てた野菜を収穫、調理し、皆で味わう食育の機会も良い経験になっている。</li> <li>・新しい園庭もあり、外遊びの充実は自然にふれられる大切な経験であり、よりよいと思う。</li> <li>・どの先生に子どものことをお聞きしても、回答していただだけ、全員の情報共有がしっかりされていると感じる。</li> <li>・園舎の中を見ても、安全対策がされていて、子どもたちへの配慮、気配りがされているが、まだ見つかっていない危険箇所があれば、随時対策をしてもらいたい。</li> <li>・職員が常に自信の保育について振り返りを行い、子どもたちの育ちをしっかりと見ていく姿勢が感じられた。</li> <li>・「お祈り・親切・がまん・ありがとう」から、子どもたちは、思いやりや感謝の心を育てていると感じた。これも、子どもたちの性格や個性を大切にされた先生方の関わりにより、遊びから得られた経験をより高めてくれているからだと思う。先生方がチームワークよく良い雰囲気である姿もより信頼が持てる。</li> <li>・子どもたちの先生に対する行動を見ていると、信頼、尊敬しているのが伝わり、安心してお任せでき、引き続き質の高い保育をお願いしたい。</li> <li>・園での子どもの行動や性格など教えていただくことで、家での行動とのギャップがわかってくる面がありましたので、保護者との話す機会では、情報を取り入れ、保育に生かしていただきたい。</li> </ul>
--

- ・毎朝、園長先生が園児を出迎えていただき、ありがとうございました。
- ・父母会との関係も良好である。
- ・子どものサインに気づき、的確な対応や保育をしていて、目が行き届いている。
- ・子どもの心を理解し寄り添うこと、その子なりの成長を理解して見守ってくれるあたたかなまなざしがある。
- ・園日より、各行事ごとにおける案内など、しっかりされていて大変かもしれないが、子どもたちのために引き続き情報発信をお願いしたい。
- ・子どもたちの変化を早期に見逃すことなく行っていただいております、とても良かった。
- ・家庭で気になる心配なことなど、先生に伝えたとき、園でも気にかけて見てもらえ、その後の園の様子を教えてくれたりと丁寧に対応してもらえた。
- ・園で何かあった時は、迅速に連絡をしてくれ、安心感があった。
- ・学校給食の試食会や校内見学は進学に向けて安心する良い機会となった。また、植栽体験により、地域の自然環境など多様な経験をすることが出来た。各種市域行事へ積極的に参加している。
- ・子どもより給食が楽しかったとのことを聞くと、小学校との連携もしっかりされており、小学校入学への不安を少しでも取り除くことをしていただけていると安心できる。
- ・グループホーム慰問やお祭りの参加は、良い経験になっていると思う。安全面からは閉鎖的になると思われるが、地域に愛される場所であってほしい。
- ・園日より、クラスだより等、わかりやすい内容でとても良いと思う。
- ・個人情報に関してもしっかりと守られているのが伝わり安心できる。
- ・園日より、子どもたちの状況の把握や園行事の周知等に十分な内容となっている。ホームページが活用されていない状況なので改善を望む。
- ・幼稚園行事をたくさん行っているのも、ホームページではアピールに使っても良いのではと思う。
- ・園日より、保育予定表に保育内容は網羅されていた。わからないことは、先生や他の保護者の方に聞くと、皆親切に教えてくれた。学期末に配られる写真は園での様子が伝わりやすかった。
- ・子どもたちの笑顔や元気良さを見ると、園での楽しさが伝わってきて、とても良い保育、指導をしていただけていると感じている。これからも質の良い子どもたちを第一に考えた教育をしていただきたいと思う。
- ・各行事においては、先生方の大変さが非常に伝わってくる。もう少し、父母会に協力いただいても良いかと思った。
- ・認定こども園になり、預かり保育内容の充実も期待しているが、満3歳児入園も増えており、今の体勢で目が行き届くのか。また、先生が笑顔で働けることが、子どもの笑顔につながると思うので、これからも心あたたまる幼稚園であってほしい。
- ・3学期から給食が始まり、良い入学準備となった。偏食がちな子どもたちが、少しでも楽しく給食の時間を迎えられる工夫や心使いに感謝している。

## 7. 第三者評価

- ・園児の個性を大切にしながら、一人一人の成長を確認し、園児、保護者に丁寧に対応している。
- ・指導計画に基づいて子どもたちの育つ力や環境を大切にし、伸び伸びと育てている。
- ・町内会の活動にも参加し、好感が持てる。
- ・小学校の学校見学や給食試食会に参加することで、就学への期待が持てる機会を作ることができていると思うので、引き続き行っていただきたい。
- ・社会的な常識を備えており、子どもたちの見本となるような振る舞いができている。

## 8. 財務状況

大手監査法人である太陽有限責任監査法人(東京)の監査を受け、適正に運営されていると認められている